

発行日 2017.5.26

第267号 画像NEWS愛宕地区社協 発行元 広報部

件名 **農事の伝統行事“水神祭”** 5月26日（金）愛宕地区土地改良区

日本人は古来から海や川、あるいは山の自然界のあらゆるものに霊（たましい）を認め精霊崇拝の中で暮らしてきました。その中で水の神さまを奉り、地域の安泰と五穀豊穡を願う水神祭は私たちと先達をつなぐ伝統の行事でもあります。祭神の場所は尾津町の一番沖の樋門傍にある尾津排水機場（ポンプ場）です。

【主な排水ポンプの仕様：240m³/分（14,400m³/時間）×2台】

メモ：水神祭は、太平洋戦争中の昭和17年、当地方を襲った台風17号による堤防決壊など大水害がきっかけで行われるようになり、今年で何と71回目とのことです。

